

この取扱説明書をよく読んでご使用ください。取扱説明書は大切に保管して下さい。  
本器は理化学機器です。一般の方はご使用できません。本器は水溶液を攪拌子を使って1～12個、同時に攪拌するための装置です。水溶液の種類、量によって攪拌の状態が変わりますので、攪拌を回転調節つまみで調節して使用します。強力なサマリウムコバルト磁石を使用しております。

### 仕様

攪拌容量	5～100mL×12個～5Lまでの容器を任意の数量で
回転数	約100～約1,500rpm(水、ビーカーで付属の回転子使用の場合)
攪拌台寸法・材質	298×200mm, SUS-304
モーター	DCモーター×12個連動、電子制御
電源	AC100V, 50/60Hz, 2A
使用環境	温度 5～35°C 湿度 80%以内
外寸法・重量	W302×D235×H55mm・3.8kg
付属品	20mm攪拌子×12 アースコード×1

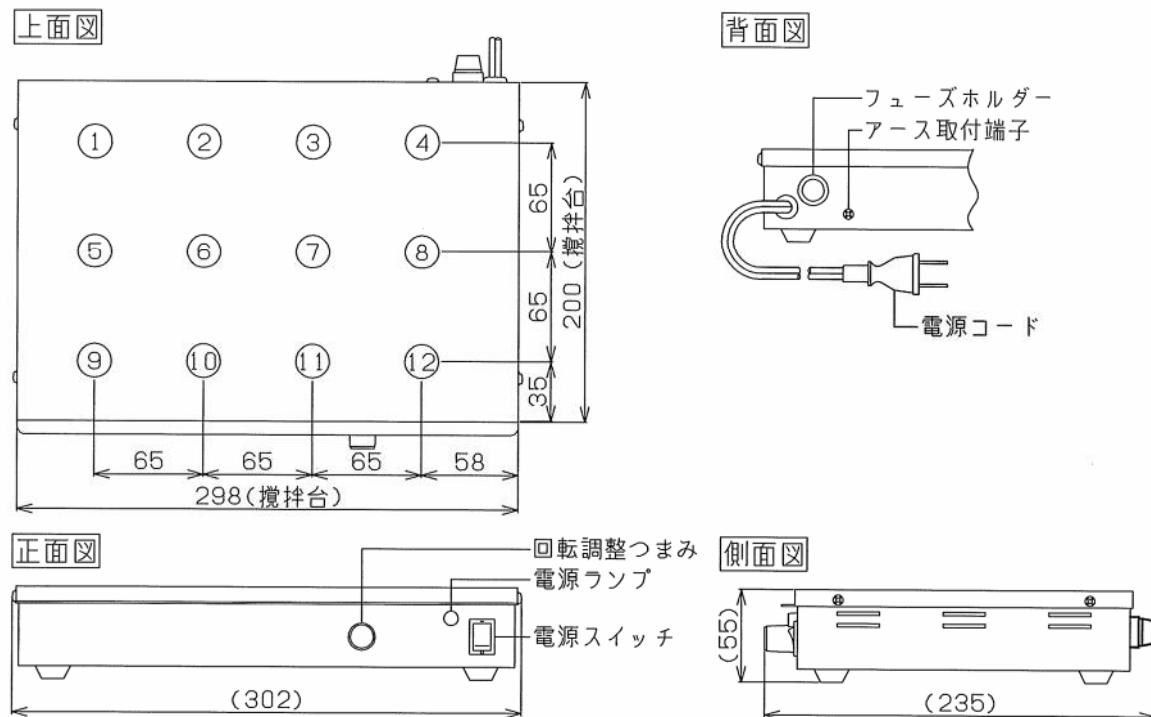
### 安全のための注意事項

- 防爆型ではありません。引火性、爆発性のあるガスの雰囲気中では、絶対に使用しないでください。
- 電源はAC100V, 2A以上取れるコンセントに直接差し込んでください。  
必ずアースを背面のアース取付端子に接続してください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。過熱、火災の原因になります。
- 強磁力(サマリウムコバルト)に注意して下さい。時計、計測器等は近くにおかないでください。
- 水平に設置し、側面、背面は15cm以上空けてください。
- 回転を上げるときは徐々に上げてください。急激に回転をあげると攪拌子が飛び容器が破損することがあります。
- 本器に水溶液がかからないようにしてください。電装部の故障、特に漏電の原因となります。
- 使用環境の範囲を越えて使用しますと動作不良、故障の原因となります。
- 使用しないときは、必ず電源プラグを抜いて保管してください。
- 雷が鳴り始めたら、電源スイッチ、元電源を切ってください。
- 装置を分解・改造しないでください。漏電、感電、異常動作、火災等、事故の原因になります。

## 使用方法

1. 電源スイッチ (POWER) OFF, 回転調整つまみの Min.を確認して電源プラグを差込みます。付属のアースコードもあわせて接続します。
2. 付属の攪拌子を静かに試料の入った容器に入れ、攪拌台上の表示位置に置き、電源スイッチを入れます。電源ランプが点灯します。
3. 回転調整つまみで、攪拌を調整します。  
1 2 個すべての攪拌が連動しておこなわれます。  
注意：1, 3, 6, 8, 9, 11はCCW—反時計方向  
2, 4, 5, 7, 10, 12はCW—時計方向に  
回転、攪拌を行います。
4. 大きい容器を使用して攪拌するときは容器のセンターに攪拌子がくるように容器の位置を合わせてください。
5. 使用後は回転を下げ、電源スイッチを必ず切ってください。

## 機器説明図



## 保証・故障・修理

1. 通常の使用における故障については、お買い上げ後一年間無償保証します。  
印刷の汚れ、剥がれ、外装の傷等、また、落下による破損、消耗品の交換等については、保証いたしかねますのでご了承ください。  
DCモーターを使用していますので、使用頻度によって寿命が異なります。モーターは消耗品ですので、一年以内であっても、修理扱いとなります。
2. 使用中、異常が発生した場合、直ちに運転を中止し、販売店にご連絡ください。  
製造番号もあわせてご連絡ください。